

「令和6年度古川農業試験場成果報告会」の開催について

古川農業試験場の最新の試験研究成果や取り組んでいる研究の話題を紹介し、県内の農業者、農業生産法人、集落営農組織等への普及・指導を通じた経営安定化の一助とするため、本成果報告会を開催します。

研修会では、「令和6年度の水稲の作柄関係」とともに、「普及に移す技術の候補課題の紹介」、古川農業試験場で行われている「最新の研究内容紹介」について報告を行います。

最新の試験研究成果について知ることのできる、またとない機会ですので、報道機関の皆様におかれましては、ぜひ取材してくださるようお願いします。

記

- 1 研修会名称 令和6年度古川農業試験場成果報告会
- 2 日 時 令和7年3月12日（水曜日）午後1時30分から午後4時まで
- 3 場 所 古川農業試験場大会議室
住所（大崎市古川大崎字富国88）
- 4 主 催 古川農業試験場
- 5 内 容
 - （1）水稲作柄関係 午後1時40分～午後2時25分
 - イ 令和6年産水稲作柄について
 - ロ 令和6年仙南地域での水稲不稔について
 - ハ 除草剤の体系処理を中心とした雑草イネの防除
 - （2）普及に移す技術候補課題の紹介 午後2時25分～午後2時55分
 - イ 大豆の苗立ちや土壌処理剤の効果を安定させるための碎土率の把握
 - ロ クモヘリカメムシの発生密度に対する水田雑草ノビエの影響
 - （3）最新の研究内容紹介 午後3時 5分～午後3時50分
 - イ 水田営農部の研究内容紹介（アグリテック、モミタス）
 - ロ 高温に強いイネづくりについて
 - ハ 大豆作における難防除雑草対策のポイント
 - ニ バイオ炭の施用が大豆畑の土壌及び作物に与える影響の解明
- 6 参 加 者 農業者、農業生産法人、市町村、農業協同組合、全農みやぎ、みやぎ農業振興公社、農業共済組合、土地改良区、県関係機関